

第44回

全国学童保育 指導員学校

とき **2019年6月23日(日)**
午前10時30分～午後4時30分(受付 9:30～)

ところ **福岡県・春日市**
クローバープラザ



学童保育は、保護者の就労などにより保育を必要とする小学生の放課後および土曜日や春・夏・冬などの長期休業日の生活を保障することと保護者が安心して働き続けること、そしてその家庭を守ると言う目的・役割を担っています。働きながらの子育てをするうえで、学童保育の必要性がますます高まっています。

2015年、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」と「放課後児童クラブ運営指針」が定められましたが、「地方分権改革」の動きのなかで、「従うべき基準」の参酌化が進められようとしています。

全国学童保育連絡協議会は、学童保育指導員には高い専門性が求められ、そのためにも自己研鑽や現任研修を積みながら力量を向上させていくことが必要であると考えています。指導員が専門職としての自信と誇りを持って働き続けるためにも、ぜひ指導員学校にご参加ください。保護者の方や学童保育に関心のある方もこの機会にご参加ください。



◆主催 全国学童保育連絡協議会

福岡県学童保育連絡協議会 / 長崎県学童保育連絡協議会 / 佐賀県放課後児童クラブ連絡会 / 熊本県学童保育連絡協議会 / 宮崎県放課後児童クラブ連絡協議会 / 大分県放課後児童クラブ連絡協議会 / 鹿児島県児童クラブ連絡協議会 / 沖縄県学童保育連絡協議会

◆後援

福岡県 / 福岡市 / 北九州市 / 朝倉市 / 飯塚市 / 糸島市 / 大川市 / 大野城市 / 大牟田市 / 春日市 / 嘉麻市 / 久留米市 / 田川市教育委員会 / 筑後市 / 中間市 / 直方市 / 福津市 / 豊前市 / 宮若市 / みやま市 / 宗像市 / 柳川市 / 八女市 / 行橋市教育委員会 / 芦屋町 / 宇美町 / 大木町 / 岡垣町 / 遠賀町 / 粕屋町教育委員会 / 香春町 / 鞍手町 / 小竹町 / 篠栗町教育委員会 / 志免町 / 新宮町 / 添田町 / 筑前町 / 広川町 / 熊本県 / 熊本市教育委員会 / 天草市 / 阿蘇市 / 荒尾市 / 宇土市 / 上天草市 / 菊池市 / 合志市 / 人吉市 / 水俣市 / 八代市 / あさぎり町 / 大津町 / 嘉島町 / 菊陽町 / 甲佐町 / 高森町 / 多良木町 / 長洲町教育委員会 / 南関町 / 氷川町 / 益城町 / 湯前町 / 五木村 / 相良村 / 長崎県 / 長崎市 / 壱岐市 / 諫早市 / 大村市 / 五島市 / 西海市 / 佐世保市 / 島原市 / 平戸市 / 南島原市 / 松浦市 / 川棚町 / 佐々町 / 長与町 / 大分県 / 中津市 / 由布市 / 日田市 / 多久市教育委員会 / 有田町 / 大町町 / 江北町教育委員会 / 吉野ヶ里町 / 宮崎県 / 延岡市 / 日向市 / 都城市 / 鹿児島県 / 鹿児島市 / 奄美市 / 鹿屋市 / 霧島市 / 肝付町 / 龍郷町 / 那珂川市

◆ 日 程

9:30 10:30 12:30 13:30 16:30

受付	全体会	昼食	講 座
----	-----	----	-----

◆ 全体会 (10:30~12:30)

・ 基調報告 全国学童保育連絡協議会

・ 全体講義 「どの子ども笑顔で居られるように
～指導員の仕事・役割」

☆講師プロフィール



講師・下浦 忠治
(東京成徳大学講師)

1950年生まれ。1974年から品川区で指導員として学童保育に携わる。2009年3月社会事業大学専門職大学院入学のため58歳で品川区を退職、大学院生としてソーシャルワークを学ぶ。2010年4月～2014年3月日本社会事業大学専門職大学院非常勤講師(「学童保育とソーシャルワーク」を開講)。2010年4月～2015年10月社会福祉士として東京都児童相談所に勤務65歳で退職。2011年4月～東京成徳大学こども学部非常勤講師、現在に至る(「子育て支援特論」「子ども問題研究」)。2015年10月から現在まで1都7県で放課後児童支援員認定資格研修講師。2016年4月から現在まで東京都の養育里親研修講師。1990年から現在まで、全国各地で行政研修や研究集会の講師を務める。*1996年から2008年まで全国学童保育連絡協議会副会長を務める。著書● 「児童館と学童保育の関係を問う」(萌文社・共著)、「入門ガイド・学童保育指導員」(大月書店・共著)、「学童保育～子どもたちの生活の場」(岩波ブックレット単著)、新刊(2018年6月発刊)「どの子ども笑顔で居られるために～学童保育と家族支援」(高文研・単著)、「日本の学童ほいく」誌2013年10月号～2014年3月号において連載講座「子ども・子育てを支える学童保育の社会的役割」を執筆。



切り取り

申込み〆切 6月1日(土) ※お願い 〈当日は混雑いたしますので、
申込み、入金は事前にお問い合わせください〉

第44回全国学童保育指導員学校申込書(九州会場) 2019年6月23日(日)

氏 名	ふりがな		性別	男	指導員暦 () 年目
				女	保護者 (保護者の方は○を) その他 ()
受講票 送り先	(〒 -)		学童保育 所在地	県名	
	クラブ名 *指導員はできるだけクラブの方へ			市町村名	
連絡先	(学童保育電話) () -		(学童保育住所) 〒 -		
	第1希望 (講座No.)		第2希望 (講座No.)		
弁当希望	有・無	保育希望	名前 () ・ (才) ・ 特記事項 ()		
			名前 () ・ (才) ・ 特記事項 ()		

* 受講料 2500円 弁当代 700円 (* 保育料は当日実費でいただきます。)

合計 _____ 円を添えて申し込みます。

◆講座(13:30～16:30)

講座	テーマ	講座の内容	講師
基礎講座	1 指導員の仕事と役割 ～「放課後児童クラブ運営指針」を読み解く～	学童保育を必要とする子どもたちに、家庭と同じような雰囲気でも過ごせる毎日の生活の場を保障するのが指導員の仕事です。指導員の役割と子どもへの関わりについての基本を学びます。	小山 浩 (長崎県長崎市 指導員)
	2 学童保育の一日の生活の 組み立てと指導員の 仕事	学童保育では、子どもたちはどのように毎日の生活を送るのでしょうか。一日の生活の流れや組み立て、指導員の仕事と必要な実務について学びます。	兼本絹枝 (沖縄県浦添 市指導員)
	3 子どもの安全対策・危機 管理	学童保育の生活のなかで起こるケガや事故についての予防対策や起きたときの対処、感染症その他の健康管理、防犯、学童保育への来所や帰宅時間の安全対策などを学びます。	吉田 崇 (熊本県菊池市 指導員)
	4 学童保育の生活とあそ びと活動	学童保育での生活の大部分は遊びです。毎日の生活の場である学童保育でどのように遊びを保障するのか、遊びの大切さと指導員の関わりを学びます。	鍋倉 功 (福岡県福岡市 指導員)
生活づくり実践講座	5 発達障害者支援法が2005年から施行(2016年改正)され、発達障害のある子どもの入所も増えています。また、「障害者差別解消法」も施行されました。障害のある子どもたちも含めた学童保育の生活づくりで大切にしたいことを実践的に学び、交流します。		
	(A) 障害児と共に作る 生活づくり	「障害」から生じる、いろいろな「困り」ってなんでしょか。「困り」を感じる要因は様々で指導員の関わりも多岐にわたります。どの子どもたちも共に過ごすため、「困り」についてふり返りながら考えていってべき視点や具体的な方法等、一緒に語り合います。	佐藤久住 (特別支援学校教諭)
	(B) 障害のある子どもへ の支援を考える	「我慢ができなくてパニックになる」「お友だちとトラブルになる」「落ち着きがない」など、気になるがどのように声をかけたり、関わったりしてよいのか悩んでしまう子どももいます。子どもの基礎的な理解を深め、成長・発達を保障していくためにはどのような対応ができるのかについて学びましょう。また、保護者への対応や福祉制度など、社会資源の活用についても一緒に考えていきましょう。	松崎 優 (第一幼児教育 短期大学)
	6 高学年の子どもを含め た生活づくり	高学年の子どものおかれている状況や願い、思いを確かめ、高学年自身が居心地の良い生活をつくるのが大切です。高学年の生活や願いを考慮した学童保育の生活づくりを学びます。	田口さとみ (長崎県大村市 指導員)
理論講座	7 保護者といっしょに子育て するために	わが子が学童保育に楽しく通っているからこそ保護者は安心して働くことができます。子どもたちの生活の様子や、指導員の思い、親の願いを伝えあい、いっしょに子育てするうえで大切にしたいことを学びます。	佐伯純子 (福岡県北九州市 指導員)
	8 学童保育の実践と記録	日々のことを記録し、指導員同士で記録をもとに実践を振り返ることは大切な仕事です。また、記録をもとに学び合うことの積み重ねが保育の向上につながります。実践を検討することの意味を学びます。	吉岡美保 (福岡県遠賀町 指導員)
	9 子どもたちの性を考える	からだと心が大きく変化・成長する児童期に、からだと心の変化・成長についての基礎知識をはじめとして、生活をともにする大人が学んでおきたいこと、配慮すべきこと、大切にしたいことについて学びます。	浅井春夫 (立教大学名誉教授)
	10 障害のある子どもの理 解を深める	障害のある子どもが入所している学童保育が増え、入所希望も増えていますが、まだまだ条件整備は遅れています。障害児理解を深め、受け入れにあたって大切にしたいこと、保護者との関わりなどについて学びます。	雫石弘文 (別府大学)
実技講座	11 子どもの権利と学童保 育	子どもの権利とは何か。国連子どもの権利委員会の日本政府への勧告などもふまえ、子どもたちが抱えている問題について学びます。指導員として、子どもの権利を大切に、子どもの声に耳をかたむけ、一人ひとりを理解しようとすることの大切さを学びます。	山下雅彦 (東海大学名誉教授)
	12 実技(あそび)	「生活の場」である学童保育では、子どもたちが発達段階に応じて主体的に遊べるよう、指導員は働きかけています。今回は、伝承遊び、集団遊びを中心に企画していますので、参加者のみなさんといっしょに楽しい講座を作ります。～動きやすい服装でお越しください～	山本 隆 (沖縄県南風原町 指導員)
	13 実技(カウンセリングの 手法に学ぶ)	指導員の仕事はコミュニケーション労働といわれます。人間同士の関係ですから、うまくいかないときもあります。円滑なコミュニケーションを図るためにカウンセリングの手法を学びあいます。	菅原航平 (佐賀女子短期大学)
	14 学童保育指導員の倫理	指導員には、保育等をすすめる際に守るべき専門職としての倫理を明確にして遵守することが求められます。それは、「制限」ではなく、「支え」であり、専門職としての柱となるものです。指導員に求められる倫理について学びます。	嘉村祐之 (全国学童保育 連絡協議会)
課題別講座	15 子どもの成長・発達とは ～子ども理解を深める	子どもたちはいらいだちや不安を募らせています。ともすれば私たちは表に現れる言動にとらわれ、否定的な問題行動としてとらえがちです。指導員として、子どもの成長・発達を理解したうえで、その子は今何を伝えようとしているのかを考え、子どもの願いや心に寄り添った働きかけの大切さを学びます。	山喜高秀 (志學館大学)
	16 「平成28年熊本地震」と 学童保育	『平成28年熊本地震』から3年がたちました。施設の維持・確保、子ども・保護者・現場を支える指導員へのケア等、多くの困難があり、現在もさまざまな取り組みが行われています。近年、自然災害はどこでも起きうる状況です。子どもの命を預かっている学童保育として、被災した地域の経験から災害時に対処するために準備しておくこと、検討しておくこと、マニュアル作成の大切さと作成のための具体的な事例を学びましょう。	神田公司 (熊本県学童保育 連絡協議会)
	17 学童保育と指導員をめ ぐる情勢と課題	現在、学童保育は国の基準(省令)と各自治体の条例、「放課後児童クラブ運営指針」にもとづいて運営されています。一方で、『従うべき基準』が参酌化されてしまえば、自治体間の格差がますます広がることも予想されます。これからの学童保育のあり方、指導員の課題を確かめあい、運動の視点を学びます。	千葉智生 (全国学童保育 連絡協議会)

◆受講料：2,500円

◆申込み方法：参加者の所属する県によって、申込先が異なりますのでご注意ください。

受講料（2,500円）とお弁当代（700円・必要な人のみ）を各県別の口座に送金し、その控えのコピーと参加申込書を郵送またはFAXで、各県の申込先にお送りください。

- ・午後の講座は先着順となります。第2希望までご記入ください。ご記入がないとご希望に添えないことがあります。
- ・当日参加も可能ですが、ご希望の講座を受講できない場合があります。
- ・お弁当と保育は事前申し込みのみです。

*申し込み先：長崎県：長崎県学童保育連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】
佐賀県：佐賀県放課後児童クラブ連絡会 【詳細は別紙をご覧ください】
熊本県：熊本県学童保育連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】
大分県：大分県放課後児童クラブ連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】
鹿児島県：鹿児島県児童クラブ連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】
沖縄県：沖縄県学童保育連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】
宮崎県：宮崎県放課後児童クラブ連絡協議会 【詳細は別紙をご覧ください】

上記の県以外からの申し込み・送金は、下記まで

申込先：福岡県学童保育連絡協議会

〒805-0067 福岡県北九州市八幡東区祇園2-4-22

FAX:093-662-6006

送金先：福岡県学童保育連絡協議会

<郵便振替口座 01730-2-132265>

- *申込締切：6月1日(土)まで それ以降は、当日受付となります。
- *キャンセル：6月8日(土)まで それ以降のキャンセルには、返金できません。
- *受講票：受付後6月1日以降に送ります。当日ご持参ください。
(受講票は領収書を兼ねます)

◆保育室：4歳以上。事前申し込みのみ。当日、保険料とおやつ代の実費をいただきます。

◆問い合わせ先：福岡県学童保育連絡協議会 TEL093-662-6000 FAX093-662-6006

◆会場：春日市クローバープラザ 春日市原町3-1-7

<交通案内>

- *JR「春日」駅より徒歩約1分
- *西鉄電車「春日原」駅より徒歩約10分
- *西鉄バス「千歳町2丁目」バス停より徒歩約1分
- *九州自動車道太宰府ICより車で約20分
- 会場はJR春日駅前です。できるだけ公共機関をご利用下さい。
- クローバープラザ内の有料駐車場（2時間無料、以後30分につき150円がかかります）をご利用下さい。
- 大型バス マイクロバスでご来場の方で、駐車場が必要な場合は、別途準備いたしますので事前にご連絡下さい。

